

きらり館から こんにちは

◆置いてある場所◆野木町役場（入口）、図書館、公民館、ホフマン館
エニスホール、ホープ館、野木駅など

野木町ボランティア支援センター
きらり館
★開館時間 火～土 9:00～17:15
日・祝 9:00～17:00
★休館日 月曜日・年末年始
URL <https://www.town.nogi.lg.jp/>
メール kirarikan@pearl.ocn.ne.jp
〒329-0101 野木町大字友沼4930-1
tel 0280-23-1231 fax 0280-23-1232

野木町ボランティア支援センター「きらり館」は ボランティア活動・社会貢献活動を応援します

どうぞ、お気軽にお立ち寄りください

きらり館は、ボランティア活動、社会貢献活動などの町民活動を行う拠点として、いろいろな分野で活動している町民の皆さんの「情報、活動、交流」の場として活用されています。町民活動をしている人、したい人、してもらいたい人、興味ある人を応援しています。ご質問、ご相談などがございましたら、お気軽にお立ち寄り、あるいは上記連絡先までお問い合わせください。



< 職員紹介 >

| | |
|---------------|-----------------------------------|
| センター長 潮 和巳 | きらり館を活用される皆さまとのコミュニケーションを深めながら、職員 |
| コーディネーター 黒須勝美 | 一同しっかりと歩んでいきたいと思えます。 |
| コーディネーター 谷津光男 | 皆さまからのご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願い致します。 |

◆ きらり館登録団体からお知らせ ◆

『図書館音楽サロン』

～真空管アンプの響きをたのしみましょう～

【日時】4月16日（日）13時30分～15時

【場所】野木町立図書館2階研修室

【申込】不要 【参加費】無料

【主催】読書のまちづくり応援団・ひまわり真空管クラブ【問合せ】藤間Tel080-3122-6543



『地域食堂』

【日時】4月21日（金）17時～19時

【場所】野木町ボランティア支援センターきらり館

【提供物】カレーライス（飲み物付）

【参加費】中学生以下100円 大人300円

【主催】ほっと♡ステーション

【問合せ】きらり館☎0280-23-1231



『気分よく楽しく歩こう』

矢板市長嶺公園つつじ鑑賞&道の駅やいた

【日時】5月9日（火）野木駅8時00分集合

野木駅発8時23分 帰着野木駅16時頃

【主催】気楽に歩こう会

【問合せ】斎藤080-1083-6010

※今後の詳しい予定は、きらり館 web ページ参照



『子育てサロン』

【日時・場所】10時～12時

4月17日（月）新橋児童館

4月24日（月）あかつか児童センター

【主催】子育てサロンボランティアえくぼ

【問合せ】新橋児童館☎0280-57-9155

あかつか児童センター☎0280-54-1440



◇ きらり館登録団体活動紹介 ◇

「押し花ハッピーワールド」によるものづくり講座

押し花でポケットティッシュケースを作ろう



3月12日（日）午前9時より、きらり館で「押し花ハッピーワールド」代表の秋元弘美さん他2名を講師に招き、ものづくり講座「押し花でポケットティッシュケースを作ろう」を実施しました。参加者は7名。

今回作るものは、透明感あるアクリルケースに押し花をアレンジします。ポケットティッシュがそのまま入るのでとても便利です。アクセサリやホワイトティのクッキー入れにも使えます。

透明感が押し花を際立たせる

材料となる押し花屋ピンセット、アクリルケース等は事前に机の上に用意してあり、参加者は、制作の手順の説明を受けた後、すぐに押し花を使ったポケットティッシュケースづくりに挑戦です。作り始めると皆さん作品作りに夢中です。無言で試行錯誤しながら取り組んでいました。

ケースが透明なので、押し花の鮮やかな色合いを際立たせてくれ、オリジナルなステキなケースができました。（取材担当 谷津）



スタッフが用意した押し花。3年前から作ったもので紙のようです。



押し花をパウチフィルムに挟んで、ラミネーターにかけます。



押し花のレイアウトを考えて、配置しています。皆さん無言です。



押し花で飾ったポケットティッシュケースが出来上がりました。



講師の秋元さんから、押し花の飾り付けのヒントをアドバイス。



最後に、作品作りの感想発表と講師からの講評がありました。

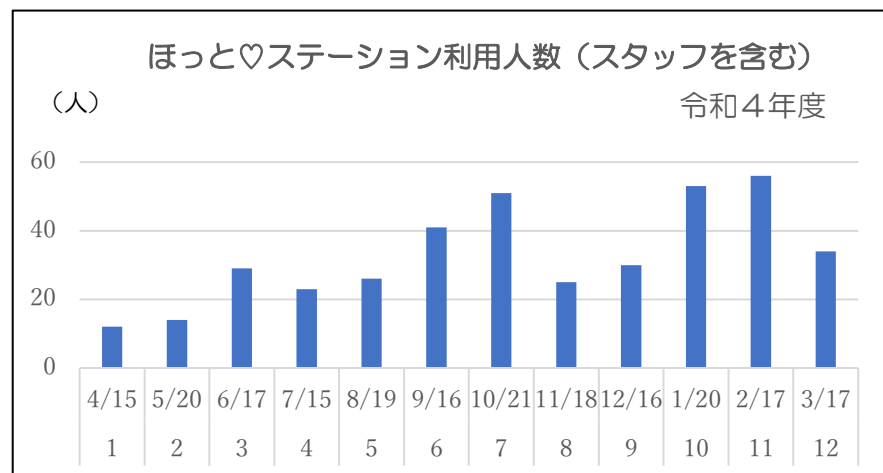
ほっと♡ステーション

気さくになんでも話せる、居心地の良い居場所を提供

ほっと♡ステーション（代表 小関良枝さん）が主催する「地域食堂」は、ただ食事を提供するのではなく、気さくになんでも話せて、居心地の良い居場所を提供することを目的としています。この地域食堂をとおして「孤食（孤独に食事をとること）、固食（固定化された食事、自分の好きなもの、決まったものしか食べないこと）、個食（家族で食事をとっているにも関わらず、個々で別々のものを食べている状態）」の解消を目指しています。毎月1回きらり館を会場に手作りの食事を用意して、子どもや親たちの悩みに寄りそっていくことができるように、スタッフ一同笑顔で利用者の方々へのおもてなしを心掛けています。提供する食事のメニューは、カレーライスと飲物を基本に、寄付していただいたお菓子やサラダ等がつく場合があります。利用料金は大人300円、中学生以下は100円です。



利用者は増えてきましたが・・・



左記のグラフは、今年度の月ごとの地域食堂利用者数です。4・5月頃は、コロナ禍であり10名前後の利用者数でした。10月は51名、11月は25名の利用者数で、その差は2倍の開きがあります。そんな時苦勞するのが、どのくらい食材を用意したらよいかということです。急ぎよご飯を炊いたりしたり、逆に用意しすぎると食材が余ったりしたりと現場は大変です。

新しい顔が増え「ほっと♡ステーション」の輪が広がっています



やっけていてうれしいこともあります。地域食堂の活動を知って、お米・野菜・お菓子等の提供をしてくれる方が増え、地域の人に支えられていることを実感することができることです。最近では、この地域食堂を利用する新しい顔の方がどんどん増えて、ほっと♡ステーションの輪が広がっているようでとてもうれしいです。（取材担当 谷津）

「おいしいね」の笑顔と出会いが何よりも幸せです



のぎまちづくりネットワーク

町内外に向けて「きらりと光る」元気なまちをアピール

のぎまちづくりネットワーク（略して「のぎネット」代表 浜田敏路さん）は、野木町を少しでも住みやすく活気あふれる町にするために、町民の皆様と一緒に活動し協働のまちづくりを進める目的で、まちづくりに興味ある方、趣旨に賛同した方が集まり、2009年に設立されました。

のぎネットでは、会員が楽しくまちづくりできるよう心がけ、イベント等に参加された皆さまにも喜んでいただけるよう努力し、町内外に向けて「きらりと光る」元気な野木町をアピールする活動を続けています。

《主な活動内容》

- 1、ひまわりフェスティバルに参加（野木駅西口ロータリーに案内所開設）
- 2、『のぎの楽市「えんにち」ピールまつり』を企画（野木駅西口富士見公園で実施 令和2・3・4年度中止）
- 3、地域デビュー講座「きらり大楽院」の開講（きらり館共催事業 年1回5講座開講）
- 4、野木町観光協会への協力（のぎ観光コンシェルジュの活動に参加、イベントに協力）
- 5、アートでつながる街中活性化事業（栃木県わがまちつながり構築事業 令和4年度から3ヶ年予定）
 - ・妖怪ランドイルミネーション ・顔出しパネルコンテストとアートマルシェ ・小さな美術館
 - ・町巡りカルタ制作と活用
- 6、ハルアート学習会を始めます・・・興味のある方はご連絡ください

新しいメンバーを募集しています



妖怪ランドイルミネーション制作

令和4年度からは県の補助金を利用した「アートでつながる街中活性化事業」が始まり、子供と大人が「アートでつながる」をテーマに、きらり館芝生エリアで「妖怪ランド」にイルミネーションの飾り付けを行いました。小さな美術館では「コウノトリ展」と缶バッジ配布、「エコ楽おもちゃ展」等を行いました。

現在、のぎネットでは、活動の幅を広げより活性化させるために新しいメンバーを募集しています。まちづくり、ボランティア活動に興味ある方は、お問い合わせください。

【問合せ先】きらり館Tel0280-23-1231 または、のぎネット代表浜田 0280-56-0382 まで

3月の来館者

★来館者
来館 476人

★ 3月末現在の登録

団体 83
個人 36
災害 48

スタッフより

編集後記

暖かくなり、きらり館花壇の青や黄色のパンジーの花が色鮮やかに咲き誇っています。コウノトリのヒナも誕生しそうです。新年度、何かいいことありそうな気配です。（谷津）

